



あらかわ

ひらりちゃん
荒川社協キャラクター

誰もが安心して暮らし続けられる街づくり情報紙

社協だより

No.270

令和8年2月15日



ホームページ



フェイスブック

区内の地域福祉情報はこちらから▶荒川社協ホームページ <https://www.arakawa-shakyo.or.jp/> E-mail info@arakawa-shakyo.or.jp
発行:社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 〒116-0003 東京都荒川区南千住1-13-20 TEL:03-3802-2794(代) FAX:03-3802-3831

歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました

昨年12月の「歳末たすけあい運動」では、町会・自治会、民生委員・児童委員、区内の中学校や企業・団体等、地域の多くの方々に支えられて募金活動を実施することができました。

今年度の歳末たすけあい・地域福祉募金の総額は**1,019万7,984円**でした。募金にご協力をいただいた皆様、募金をお寄せいただいた皆様、どうもありがとうございました。募金は、荒川区内の社会福祉活動のために、大切に活用させていただきます。

※地域の福祉団体への助成について、2面の記事をご覧ください。

募金総額 1,019万7,984円



【内訳】 町会・自治会……………8,462,488円
街頭募金……………416,970円
その他(企業・個人等)……………1,318,526円

街頭募金の

ご報告



12月1日から4日の間、荒川区内の5か所(町屋駅前、社協前・ジョイフル三の輪商店街、南千住駅前、熊野前交差点、日暮里駅前)で街頭募金を行いました。それぞれの会場では、地域の中学生と民生委員・児童委員のみなさん、4日間で合計約150名のボランティアに参加していただきました。「歳末たすけあい運動にご協力お願いします!」という元気な呼びかけにたくさんの方が足をとめ、募金に協力してくださいました。

〔街頭募金活動へのボランティアにご参加いただいた中学校(順不同)〕

第四中学校、原中学校、第一中学校、南千住第二中学校、第三中学校、第七中学校
第九中学校(夜間学級)、尾久八幡中学校、諏訪台中学校

子どもと高齢者との年賀状交流

「荒川区高齢者みまもり名簿」に登録されている75歳以上の方々に年賀状を送る「子どもと高齢者との年賀状交流事業」。荒川区内の小学校20校、中学校7校、私立中高校1校、あらかわ福祉まつりのボランティア体験ブース「絵手紙を書いてみよう」に参加した方にご協力いただき、5,189名に児童・生徒の皆さんが作成した年賀状をお送りしました。たくさん的高齢者やそのご家族から、「やさしいお年賀状をありがとう」「かわいらしい馬の絵の年賀状ありがたく頂戴し、心あたたかくなりました」など心温まるお礼や、「学校生活を思いきり楽しんでください」など地域の子どもたちの幸せを願うお返事がたくさん届きました。この年賀状交流が地域の子どもたちと高齢者のかけはしとなることを願っています。

※この事業は、令和6年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を基に実施しました。



【小学校】 瑞光小学校、第二瑞光小学校、第三瑞光小学校、汜入小学校、汜入東小学校
第六瑞光小学校、峡田小学校、第二峡田小学校、第三峡田小学校、第四峡田小学校
第七峡田小学校、尾久小学校、尾久西小学校、赤土小学校、大門小学校、尾久宮前小学校
第二日暮里小学校、第三日暮里小学校、第六日暮里小学校、ひぐらし小学校
【中学校】 第一中学校、第三中学校、第七中学校、第九中学校、尾久八幡中学校
南千住第二中学校、原中学校
【高等学校】 私立北豊島中学校・高等学校
【その他】 あらかわ福祉まつりボランティア体験ブース参加者の皆さま



荒川区社会福祉協議会
会長
片岡 孝

新しい年を迎えてひと月半が経過いたしました。皆様いかがお過ごしでしょうか。近年、国内におきましても、原材料やエネルギー価格の高騰などによる物価の上昇が続く、国民の生活を圧迫しております。そうした状況下にもかかわらず、昨年十二月に実施いたしました「歳末たすけあい・地域福祉募金」には、多くの区民の皆様から温かな思いやりとご支援をいただきました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。皆様からお預かりした募金によりまして、区内のひとり暮らし高齢者や障がいのあるお子さんのご家庭、合わせて二千六十件に、民生委員の方々のご協力を得て、お見舞い品をお届けすることができました。現在、区内では、地域のボランティア団体やNPO、社会福祉の専門機関等で構成されている「あらかわ子ども応援ネットワーク」が実施する『ひとり親パントリー』や社会福祉法人で組織する「連絡会」による見守り活動としてのパントリー等の食糧支援活動が行われております。荒川区社会福祉協議会では、パントリー等を利用されるご家族などから、日常生活で様々なお困りごとをお聞きし、寄り添うことで自立支援を行う区の窓口や民間の支援団体等につなげるよう努めております。こうした活動の継続等を通して、「誰もが安心して暮らし続けられる街」づくりを進めてまいります。これからも、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

令和7年度 地域福祉活動助成金の活用内容をご報告します

この助成は、歳末たすけあい・地域福祉募金の一部を原資として区民が中心となって地域福祉活動やボランティア活動等を行う団体を支援する事業で、そうした様々な団体の地域での活動の発展を通じて、「誰もが安心して暮らし続けられる街」を構築していくことを目的としています。

今年度は、13の団体が実施する事業活動を対象に助成金を交付しました。

各団体からの活用報告の概要について、紹介します。

なお、各団体の詳細な活動内容や令和8年度募集予定の地域福祉活動助成金につきましては、荒川ボランティアセンターまでお問い合わせください。

《問合せ》

荒川区社会福祉協議会3階
荒川ボランティアセンター

〒116-0003 荒川区南千住1-13-20
TEL:3802-3338 FAX:3802-3831
E-mail:vorasen@arakawa-shakyo.or.jp



こども・青少年

一般社団法人子ども村ホッとステーション/なかにし堂(連名)

子どもの居場所活動をしている「子ども村ホッとステーション」が川崎市子ども夢パークにある「フリースペースたまりば」理事長の西野博之氏をお迎えし、「今子どもたちに必要なものは何か」などをお話いただきました。また、同じく子ども支援の活動をしている「なにかし堂」と協力し、不登校の子どもたちをサポートする機関や活動についての情報パンフレットを作成し、不登校の子どもを持つ保護者のサポートをすることができました。

納涼太鼓大場連

青少年の健全育成と地域貢献を目的に、区内を中心としたイベントや盆踊りに参加するほか、幼稚園、保育園の夏祭り、高齢者施設の敬老会等で和太鼓を披露しています。助成金で、活動に必要な資機材を整備することができました。



高齢

ことのほの会

この度、助成金をいただき、ジャンルにこだわらず誰もが楽しく歌える場として、コーラスグループ「ことのほ」を立ち上げることができました。幅広い世代の方々がともに過ごせる居場所をつくっていきたいと思います。



FT.フラワーツリー

「楽しく、明るく、元気に」を合言葉に、高齢者施設やイベント等で、高齢者の方々へ昭和歌謡の演奏を披露したり、回想法などを実施しています。助成いただき、広く区民の皆さまに周知することができました。

特定非営利活動法人 粋と縁

ジョイフル三の輪の店舗を拠点に、高齢者の認知症予防や世代を超えた交流の場づくりなどを進めています。助成金で「回想法」に利用できる冊子を作成することができました。これからも回想法の普及に取り組みます。

聴覚障がい

要約筆記サークル「あらぺんの会」

区内の様々なイベント、講座等で要約筆記を行い、聴覚障がい者の社会参加をサポートしています。今回の助成金でベストを新調しました。以前の物より声を掛けていただける回数が増え、活動に活気が出ました。



こちらが新しいベストです ▲

荒川区登録手話通訳者の会

助成金で講師をお招きし通訳技術研修を行いました。耳が聞こえない人と聞こえる人の橋渡し役として、今後も手話通訳活動を通して、聴覚障がい者の社会参加を支援し、聴覚障がい者団体等への活動協力などを続けます。

中途失聴難聴者 荒川小鳩の会

中途失聴や難聴者の生活向上を目指し、今回の助成金で、講演会「難聴者が楽しく手話を身につけるには」を開催しました。

知的障がい

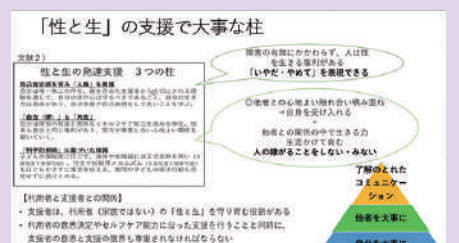
ピュア・ハート

ダウン症児の医療・療育等の情報交換や悩み共有、親兄弟の交流を目指して2カ月ごとの定例ミーティング、子どもたちの趣味活動や季節のイベントなどを行っています。助成金で「ダウン症児のための食育相談会」を開催しました。



一般社団法人 幸せを種から育てる知恵袋

知的障がい者の健康を守り、地域で幸せに暮らせる未来をつくるため、福祉と医療の融合講座や「きょうだい会」などを行っています。助成を活用し、知的障がいのある方の性教育についてのwebカンファレンスを開催しました。



荒川サッカー広場

知的障がい児者の社会性の習得や体力向上、地域社会との交流を図るため、フットサル教室、練習、試合、大会への参加等を行っています。今回の助成で、元プロ選手による知的障がい児者のためのフットサルクリニックを開催します。

荒川区手をつなぐ親の会

知的障がい者とその家族が荒川区でより豊かに暮らせるように、親子バスハイクや音楽を楽しむ会、施設見学など様々な活動を行っています。助成をいただき、70周年に向けて10年ぶりにリーフレットを作成中です。



その他ボランティア活動

荒川マジッククラブ

区内の福祉施設やイベント等で手品を披露し、地域での交流をサポートしています。今回の助成を活用して、より難しいマジック・演じ方の研修を実施しました。出演依頼をお待ちしています。

災害時、支援の力をつなぐ拠点 荒川区災害ボランティアセンター 設置運営訓練を実施しました

災害ボランティアセンターとは

災害が発生した際、「被災した家の片づけ」や「泥のかき出し」などの作業にボランティアが活躍していることをご存じの方も多いと思います。実際、発災直後は地域の方々の助け合いから始まり、徐々に遠方からも「被災された方々を支えよう!」と多くの災害ボランティアや支援物資が集まってきます。そうした支援を迅速に被災者につなぎ、困りごとの解消に向けてサポートする拠点として機能するのが、「災害ボランティアセンター」です。

生活を立て直していくうえでは、他にも様々な困りごとが生じます。これまで被災地では、家屋内外での作業だけでなく、お茶会(交流の場)づくりや話し相手、生活面での困りごとの相談など、被災者に寄り添い多様な活動メニューが生み出されてきました。

近年、災害ボランティアセンターは、被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地で立ち上げられ運営されています。荒川区では、区と社会福祉協議会が中心となって荒川総合スポーツセンターに設置し、運営することとなっています。



運営の流れをロールプレイによる運営業務の体験

12月19日の初めての实地訓練では

災害ボランティアセンターに集まってくれたボランティアの受け入れから、センターの運営業務の流れをロールプレイ形式で体験しました。

訓練後半は、様々な事例をもとに、被災された方からの初回相談での困りごとの聞き取り、さらに、ご自宅を訪問し追加の聞き取りを行う模擬訓練を実施しました。相談者の心情に寄り添いながら、その方の求める支援を把握してボランティアに伝えることの大切さを共有しました。

また、的確に情報を把握し、スタッフ間で共有することや、住民やボランティアへの情報提供の仕方などについて、多くの課題も確認できました。



困りごとの聞き取り訓練中の様子

支えあえる地域づくりに向けて

今回の災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施するにあたっては、地域住民と協働・協力して運営することを念頭に、令和7年6月からワーキンググループを組織して、区とともに研修や検討を重ねてきました。こうした取組を通し、災害ボランティアセンターを運営していくうえでは、住民を第一に考え、被災された地域の方に寄り添い、困りごとや求めている支援を把握することがとても重要だと認識するとともに、被災した際に情報の届きにくい方や困りごとを相談できない方に情報を届ける方法について、まだまだ検討していくことが必要であることがわかりました。

日頃から地域の方々に寄り添って活動されている町会・自治会をはじめ、地域の様々な団体、区内外のボランティア団体やNPO・NGO等との連携を深め、より多くの被災者にボランティアの支援を届けることができるよう、今後も地域の方々の参加を得た訓練や講座の開催等の取り組みを進めてまいります。

“寄付”でつながる「フードパントリー」

フードパントリーは、経済的に困窮し、食料の支援を必要としている方々が、食品を受け取れる場です。区内では、「あらかわ子ども応援ネットワーク」や「荒川区社会福祉法人連絡会」が定期的実施しています。

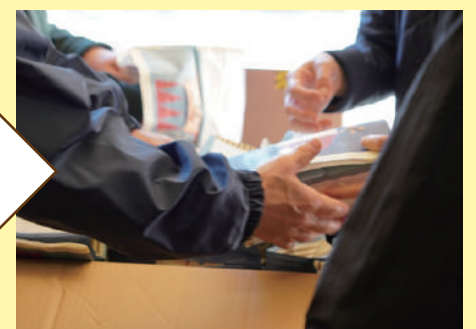
～「寄付」と「受け取り」の仕組み～

地域の皆さまからの寄付

区内28カ所のフードドライブ拠点のほか、企業、団体の方々からも大きなご支援をいただいています。



食品の受け取り



フードパントリーは、ひとり親の世帯をはじめ、様々な方が利用されます。賞味期限が2か月以上ある未開封の食品等を受け付けています。ご寄付については下記までお問い合わせください。

問合せ: 荒川ボランティアセンター TEL: 3802-3338 E-mail vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

終活支援事業啓発講座

参加者募集

知って備える今ドキの葬儀

自分らしく人生を締めくくるための「終活」を始めませんか？今回は「葬儀」をテーマに取り上げます。
多様化する葬儀の形態や近年の葬儀事情や、身近に頼れる人がいない方向けに備えておくべきことについてもお話いただきます。ぜひご参加ください。

日時:令和8年3月5日(木)
14時～15時30分
会場:サンパール荒川4階
第2・3集会室
講師:社会福祉法人東京福祉社会
定員:50名
(事前申し込み制・先着順)
費用:無料



申込み:成年後見・権利擁護センター「あんしんサポートあらかわ」
TEL:3802-3396 FAX:3891-5290 E-mail:koukensoudan@arakawa-shakyo.or.jp

荒川ボランティアセンター ボランティアをしている人も・ボランティアを始めようとしている人も

ボランティアフェストVol.17を開催します



ボランティアについて
語りませんか？

ボランティアフェストは、ボランティア活動をしている人、これから活動をしたい人達がつながりあうイベントです。

日時:3月20日(金・祝)14時～16時
場所:荒川区社会福祉協議会 2階多目的ホール
対象:ボランティア活動者や団体メンバー、これからボランティアを始めようと考えている方、興味のある方
定員:50名(先着順)※費用は無料です

申込み:荒川ボランティアセンター TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831 E-mail vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

「わたしのボランティアストーリー起・承・転・・・」をテーマに、ボランティア活動を始めたきっかけや活動中での発見、楽しさや魅力、これまで続けられてきた原動力等を参加者同士で話していきます。
また、**ベテランボランティアの方と大学生ボランティアの方**に自分たちの取り組みについて語っていただく予定です。



社会貢献

令和7年度 にこにこサポート講習会

化粧療法 いきいきセミナー

にこにこサポートでは、さまざまな会員向けの講習会を行っています。令和7年11月25日には資生堂ジャパン(株)から資生堂ソーシャルエリアパートナーをお招きし「化粧療法いきいきセミナー」を開催しました。

今回のテーマは「化粧行為で健康長寿になろう」です。

65歳以上の対象者(男性5名・女性15名)が参加しました。

講習では健康長寿のための秘訣を学び、実際に化粧品を使用してメイクも行いました。参加した皆さんは、化粧をしていくうちに姿勢も良くなり、お肌の艶も表情も華やかに会話も弾み、特に男性会員の方の肌艶は見違えるほどでした。化粧をすることによって気持ちや表情の変化を感じることが出来き「化粧療法」のちからの凄さを知ることが出来ました。

資生堂ジャパン(株)は「化粧のちから」を通じて地域に寄り添った活動を行っており、会員の皆様の笑顔と日々の活力につながるのではと今回ご協力いただきました。



善意の寄付者一覧

この度、ご寄付いただきました金品については、荒川区の地域福祉の向上に大切に活用させていただきます。
[令和7年11月1日～令和8年1月14日] (敬称略)

善意の寄付者

日付	寄付者名	金額(単位:円)
11月 2日	音楽ボランティア アンサンブル荒川	62,829
11月 4日	西尾久三丁目宮元町会	10,341
11月 4日	匿名	10,000
11月 8日	福祉まつり 富くじ	91,859
11月 8日	荒川区介護サービス事業者連絡協議会	30,000
11月17日	公益社団法人荒川法人会 女性部会	124,179
11月18日	荒川区更生保護女性会	20,000
11月20日	荒川区介護サービス事業者連絡協議会	80,000
11月22日	武藤キヨ、登記江	2,600
11月25日	匿名	5,000
11月27日	尾久母の会	9,250
11月28日	荒川区青少年育成尾久地区委員会	30,000
11月28日	中根保子	50,000
11月28日	銀の杖(荒川区認知症の人を支える家族会)、 荒川区男性介護者の会(オヤジの会)、介護者安心サポート「結」	637
12月 4日	東京土建一般労働組合荒川支部	150,677
12月 8日	美容室カラー お客様一同	29,000
12月10日	荒川区立第一中学校 六組	84,000
12月10日	あみあみ	5,000
12月13日	匿名	100,000
12月17日	中村義子	10,000
12月18日	菅原眼科クリニック	100,000
12月18日	匿名	100,000
12月23日	荒川シルバー大学 陶芸教室	40,000
12月24日	匿名	50,000
12月24日	匿名	5,000,000
12月25日	田中泰明	7,369
12月25日	匿名	5,000

たんぽぽ募金箱設置店等

日付	寄付者名	金額(単位:円)
11月 8日	福祉まつり(荒川区介護サービス事業者 連絡協議会 ミニ介護フェア)	255
11月22日	尾久生活実習所 やかまし祭 バザー	32,010
11月23日	いいいぞうえんにち	6,747
11月26日	中国料理美寿治 お客様一同	1,027
11月27日	ゆいの森あらかわ	11,394
12月 1日	荒川山吹ふれあい館	3,693
12月 1日	アクロスあらかわ	697
12月 1日	荒川区社会福祉協議会事務局2階カウンター	134
12月10日	福祉まつり(地域活動サロンふらっと、フラット)	998
12月10日	地域活動サロンふらっと、フラット	41,854
12月25日	美容室カラー お客様一同	9,575
12月26日	清水和子の店 お客様一同	3,836
1月13日	荒川おもちゃ図書館	4,323

物品寄付者

日付	寄付者名	寄付物品
11月 4日	西山鋼業株式会社	米(2kg×120袋)
11月 4日	匿名	パッド、毛糸
11月 6日	日産東京販売株式会社 荒川店	災害備蓄品
11月 8日	荒川区芸術文化振興財団	コンサートペアチケット(5枚)
11月 8日	東京広域勤労者サービスセンター	ディズニースーツギフトカード(1,000円×20枚)
11月 8日	東京都公衆浴場業生活衛生同業組合荒川支部	銭湯共通入浴券・タオルセット(30組) タオル(14本)
11月 8日	荒川区商店街連合会	区内共通お買物券(500円×20枚)
11月 8日	荒川区自転車商小売組合連合会	リサイクル自転車
11月 8日	株式会社ADEKA	カレー(400食)
11月 8日	一般財団法人桜モン・ウイズ・ユー財団	キャラクター指人形、文房具等(502セット)
11月 8日	ヨークフーズ三ノ輪店	ノベルティグッズ(タオル、タンブラー等12セット)
11月 8日	日本貨物鉄道株式会社 関東支社 隅田川駅・隅田川機関区	オリジナルグッズ(10セット)
11月 8日	井関農機株式会社	オリジナルグッズ(50セット)
11月 8日	ダイオーズジャパン株式会社	コーヒーセット(30セット)

日付	寄付者名	寄付物品
11月 8日	有限会社中央バフ製作所	卵かけご飯専用器具(4個)
11月18日	株式会社東工務店	アルファ化米(1750個)、水(500ml×240本)
11月20日	石神康次	ヒーター
11月25日	匿名	とりみ剤
11月26日	匿名	車いす
11月27日	匿名	松葉杖
11月28日	中根保子	おもちゃ(2個)
12月 1日	西山鋼業株式会社	米(2kg×120袋)
12月 3日	匿名	大人用おむつ、パッド
12月 3日	匿名	大人用おむつ
12月 4日	株式会社東工務店	りんご(66箱)
12月 5日	中根保子	おもちゃ(10個)
12月 5日	匿名	タオル等
12月10日	匿名	生理用品
12月16日	匿名	リハビリパンツ
12月23日	山崎文基	バッグ、小物等
12月25日	田中泰明	食事券(2,000円分)
1月 8日	西山鋼業株式会社	米(2kg×120袋)
1月 9日	伊藤忠建材株式会社	カレンダー、タオル
1月 9日	匿名	車いす

